

宇宙飛行 (1935)

SPACE FLIGHT
COSMIC JOURNEY
THE SPACE SHIP

メディア 映画
ジャンル S F
製作国 ソ連
色彩 B&W
時間 70分
初公開日 2001/08/26
公開情報 ロシア映画社
1978/10 [MGM=C I C]
リバイバル 1995/02 [ヘラルド]
2001/10 [ロシア映画社]

【解説】

1935年にロシアで製作された、月旅行をテーマにしたS F映画。在野の科学者ながら、ロケット技術に関する理論的原理を確立し、“宇宙飛行の父”と呼ばれた宇宙物理学者コンスタンチン・ツィオルコフスキーを顧問に招き、当時の最先端科学の成果を精密に具現化している。

1946年、ソ連邦惑星間飛行研究所では、天体物理学者セドゥイフ博士が最初の月旅行を計画していた。しかし、同研究所のカーリン教授は現段階では安全性に問題を残す有人飛行には反対で、セドゥイフ博士と同行予定だった大学院生ヴィクトルを巻き込んで月旅行を阻止しようとしていた。そして、カーリン教授が安全確認のため動物を乗せて発射したロケットは行方不明となってしまう。それにも拘わらず、セドゥイフ博士とカーリン教授の助手マリーナ、そしてヴィクトルの弟で若き発明家アンドリューシャの3人を乗せたロケットは月へと向けて飛び立つのだった……。

【クレジット】

監督	ヴァシリー・ジュラヴリョフ	Vasili Zhuravlyov	
脚本	アレクサンドル・フィリモノフ		
撮影	アレクサンドル・ガリペリン		
音楽	V・クルチーニン		
顧問	コンスタンチン・ツィオルコフスキー		
出演	セルゲイ・コマロフ	Sergei Komarov	バーヴェル・セドゥイフ博士
	ヴァシリー・コヴリギン		カーリン教授
	ニコライ・フェオクチストフ		ヴィクトル・オルロフ
	V・ガポネンコ		アンドリューシャ・オルロフ
	K・モスカレンコ		マリーナ